

医療的依存度の高い子どもと家族への多職種協働の在り方を学ぶ —事例検討会開催のお知らせ—

昨今は、老若男女問わず在宅療養する場合に多職種間での連携・協働が必要と様々なマスコミでも報じられています。でも、本来あるべき連携・協働についてその全体像が語られることは少ないのではないのでしょうか？

医療的依存度の高い子どもと家族を支援するためには、多職種がチームとなり、子どもと家族と目標を共有し役割を果たすことが有効であると言われています。しかし、実際のところ「チームケアってどんなことを指すの?」「一つの目標を多職種間や子ども家族と共有し、在宅療養を進めるって具体的にどんな風にするの?」といった疑問を持つ方が多くいます。そこで、本事業では下記の日時で多職種協働事例検討会を開催することとしました。この機会に、多職種協働の基本について学んでみませんか？

◆本事業における多職種協働とは？

所属組織や職種を超えて、全てのパートナーの積極的な参加と合意をもとに進む流動的な過程を通して、子どもと家族中心の目標をチームとして追及する協働的パートナーシップを言う。

協働的パートナーシップの特徴

- ・参加者全員が力を分かち持ち、それぞれの専門知識と技術を伝え合う
- ・参加者全員の合意に基づく子どもと家族中心の目標を追求する
- ・協働関係にある全てのパートナー（参加者）の積極的な参加と合意をもとに進む流動的な過程を創出する

—吉本照子監訳：協働的パートナーシップによるケアより引用—

対象となる専門職種や機関は別紙のとおりです。関係者のご参加をお待ちしております。

1. 研修目的

各地域で活動されている方々と顔の見える関係性を構築する
架空事例を基に医療的依存度の高い子どもと家族への、あるべき多職種協働の在り方を学ぶ

2. 研修目標

- ◆相談支援専門員の役割と連携上の留意点を理解することができる
- ◆事例検討を通じてチームで考える機会を持ち、今後の連携に活かすことができる
 - ・チーム全体でどのような項目について現状やアセスメントを共有すべきか
 - ・チームとしてどのような目標を設定し共有すべきか（目標の優先順位も含む）
- ◆NICU 退院直後の人工呼吸器装着児に対する各専門機関・専門職に期待される役割について理解することができる。

3. 研修内容

13:00 開始

13:00～14:00 小児在宅医療における核となるネットワークづくり
事業専任者 谷口 由紀子

14:00～14:10 休憩

14:10～14:40 グループ内ディスカッション

メンバー自己紹介(所属機関名、地域における役割、日頃感じる課題と解決策)
司会、書記、発表者の選定

14:40～14:50 休憩

15:00～16:10 事例検討 グループ学習

16:20～17:00 発表

3. 事例検討会ファシリテータ紹介

事例検討ファシリテータ
<p>井上 みどり氏 千葉県教育庁 葛南教育事務所 指導主事 略歴 知的・肢体不自由特別支援学校での訪問教育・自立活動・医療的ケアコーディネーター・地域支援等の担当、教育センターでの教育相談の経験から、「子どもたちの生活は地域にあり、学校もその一部を担っている」ことを実感する。その後、教育の他機関との連携と協働を過去に実践。現在、市川市重症心身障害児者サポート会議メンバーとして、地域生活を支える仕組みづくりに関わり、模索中。</p>
<p>増田 夏実氏 医療法人財団はるたか会 訪問看護あおぞら所長 略歴 2006 年あおぞら診療所就職 小児科病棟勤務の経験はないが訪問看護師として子ども達とご家族の支援に関わる。 2011 年より訪問看護ステーションあおぞら管理者に就任。 同年、千葉県障害児等支援訪問看護ステーションセンター事業を受託、医療ケアコーディネーターとして、子どもと家族を取り巻く様々な専門職に対する支援を実践中。</p>

◆5 名前後のグループで学習します。

グループ編成は、可能な限り、各地域で顔の見える関係性を構築できるよう参加者の地域を考慮し行います。各事例検討会に参加を希望される場合、該当する地域の参加希望欄に○を記入し所定の方法でご連絡ください。

参加希望						
日時	9/20(土) 13:30～17:00	9/27(土) 13:30～17:00	10/4(土) 13:30～17:00	10/11(土) 13:30～17:00	11/22(土) 13:30～17:00	12/6(土) 13:30～17:00
場所	鎌ヶ谷総合病院 会議室	千葉市 商工会議所 第 1 ホール	鴨川市民会館 1 階会議室	市川市 行徳公会堂 大会議室	木更津市民会館 第 4 会議室	サンブラザ市原 研修室 2
募集定員	50 名	120 名	50 名	150 名	40 名	50 名
申込可能な 地域	鎌ヶ谷・習志野 八千代市	千葉市周辺	安房地域	市川・船橋・ 浦安市	君津地域	市原地域
参加可能な 職種	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)

参加希望	
日時	1/17(土) 13:30～17:00
場所	四街道市
募集定員	50 名
申込可能な 地域	印旛地域
参加可能な 職種	小児在宅に携わる 専門職 (職種問わず)

◆ 問合せ先

医療法人社団麒麟会 本事業専任者谷口

TEL 047-303-0800 FAX 047-303-0800

E-mail aaaua3375@gmail.com

「研修受講申込書」は、麒麟会ホームページ内
 小児在宅連携拠点事業
 「事業実施予定及び参加案内」からダウンロードできます

各地域の募集期限は開催日の 7 日前となります。